

平成 30 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 30 年 2 月 13 日

上場会社名 オイシックスドット大地株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3182 URL <http://www.oisixdotdaichi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高島 宏平
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 山中 初 (TEL) 03(6867)1149
 四半期報告書提出予定日 平成 30 年 2 月 14 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 30 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		EBITDA		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30 年 3 月期第 3 四半期	30,007	75.3	692	10.7	1,282	58.2	336	△21.8
29 年 3 月期第 3 四半期	17,113	—	625	—	810	—	429	—

(注) 包括利益 30 年 3 月期第 3 四半期 346 百万円 (△19.3%) 29 年 3 月期第 3 四半期 429 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30 年 3 月期第 3 四半期	41.99		41.03	
29 年 3 月期第 3 四半期	73.08		69.92	

(注) 平成 29 年 3 月期第 1 四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成 29 年 3 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

EBITDA は、営業利益+減価償却費+のれん償却額としています。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30 年 3 月期第 3 四半期	16,844	9,519	56.5
29 年 3 月期	15,051	9,147	60.8

(参考) 自己資本 30 年 3 月期第 3 四半期 9,517 百万円 29 年 3 月期 9,146 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
29 年 3 月期	—		0.00		0.00	0.00
30 年 3 月期	—		0.00		—	—
30 年 3 月期(予想)				0.00		0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 30 年 3 月期の連結業績予想 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		EBITDA		親会社株主に帰属する当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	38,000	65.1	670	△11.0	1,390	39.5	390	△24.3	49.13	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

EBITDA は、営業利益+減価償却費+のれん償却額としています。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	8,013,889株	29年3月期	7,937,989株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	681株	29年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	8,004,906株	29年3月期3Q	5,879,133株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策などの効果もあり緩やかな景気回復基調で推移したものの、個人消費におきましては、依然として先行きが不透明であり、お客様の選別の目が一段と厳しくなっております。

近年のEC業界においては、スマートフォンの一層の普及やSNS等を活用した販売経路の多様化が進む中で、共働き世帯の増加や健康志向の上昇など、ライフスタイル・価値観の変化に伴う消費者ニーズも多様化しております。また、当社の主たる事業領域である安全性に配慮した食品業界においては、安心・安全に対する消費者の意識が引き続き高い状況にあります。

このような環境の中、当社は、平成28年12月に株式会社大地を守る会と合併による経営統合を行うことを合意し、平成29年3月の株式交換による子会社化を経て、平成29年10月1日には両社のシナジーを最大限に発揮するため同社と合併し、成長市場である食品EC市場において、O i s i xと、大地を守る会の両ブランドの独自性・競争優位性の確立に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は30,007,511千円（前年同期比75.3%増）となりました。利益面では、株式会社大地を守る会との経営統合に伴う一時的な費用（本社移転等に係る費用）の発生や、のれん償却額が増加したものの、営業利益は692,533千円（前年同期比10.7%増）、EBITDAは1,282,591千円（前年同期比58.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は336,135千円（前年同期比21.8%減）となりました。

なお、株式会社大地を守る会の子会社化に伴い、第1四半期連結会計期間より、同社及び同社の子会社である株式会社フルーツバスケットの四半期損益計算書を四半期連結損益計算書に含めております。

各セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。なお、当社グループは前連結会計年度末よりセグメント情報を記載しておりますので、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

①宅配事業（O i s i x）

インターネットを通じて主に食品・食材の直販を行う宅配事業（O i s i x）においては、定期宅配サービス「おいしくすくらぶ」会員数が、前連結会計年度末（平成29年3月末）の137,359人から、当第3四半期連結会計期間末（平成29年12月末）には162,891人へ増加しており、計画を上回るペースで推移しております。

平成25年7月より開始した、ワーキング・マザーなど忙しい女性の方向けに、安心・安全な献立が20分で完成するプレミアム時短サービス「KitOisix」を毎週お届けする定期宅配コース「KitOisix献立コース」の会員が、平成29年12月には6.6万人を突破しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	18,481,346千円
セグメント利益	2,421,587千円

②宅配事業（大地を守る会）

カタログやインターネットを通じて主に食品・食材の直販を行う宅配事業（大地を守る会）においては、新規会員獲得のための販売促進費を抑制し、サービスの進化に注力したこともあり、会員数が、前連結会計年度末（平成29年3月末）の46,145人から、当第3四半期連結会計期間末（平成29年12月末）には43,864人へ減少しておりますが、概ね計画通りに推移しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	8,508,223千円
セグメント利益	1,475,890千円

③その他事業

ソリューション事業においては、当社が保有するアセット・ノウハウを活用した三温度帯（冷凍・冷蔵・常温）の物流機能等を提供するサービスや、当社の宅配事業のノウハウを生かしたEC実行支援サービスを展開しており、引き続き新規クライアントの開拓に注力しております。

店舗事業においては、中規模店として平成26年1月にオープンした「Oisix CRAZY for VEGGY アトレ吉祥寺店」を平成29年9月に閉店しております。同店においては、コンセプト型店舗としてのプロモーション効果など所期の目的を達したことから、今後は、新たな業態の店舗開発や、他社が運営する実店舗型スーパーにOisix専用コーナーを設ける「Shop in Shop」の取り組みに引き続き注力していく予定であります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

売上高	3,263,865千円
セグメント利益	545,146千円

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して1,793,561千円増加し、16,844,731千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して1,756,709千円増加し、12,444,551千円となりました。これは主に、売掛金の増加1,307,350千円、商品及び製品の増加267,190千円、未収入金の増加134,025千円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して36,852千円増加し、4,400,180千円となりました。これは、有形固定資産の増加83,841千円、無形固定資産の減少187,432千円、投資その他の資産の増加140,442千円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比較して1,421,628千円増加し、7,325,020千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して1,519,683千円増加し、6,853,243千円となりました。これは主に、買掛金の増加1,040,152千円、その他の増加430,301千円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して98,054千円減少し、471,777千円となりました。これは主に、その他の減少153,445千円、資産除去債務の増加53,007千円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比較して371,932千円増加し、9,519,711千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益336,135千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日付「平成29年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,247,897	5,266,074
売掛金	3,124,366	4,431,716
商品及び製品	699,964	967,154
仕掛品	7,657	7,043
原材料及び貯蔵品	83,408	116,619
未収入金	1,354,023	1,488,048
その他	288,105	310,294
貸倒引当金	△117,580	△142,401
流動資産合計	10,687,842	12,444,551
固定資産		
有形固定資産	785,210	869,051
無形固定資産		
のれん	1,842,319	1,601,442
その他	793,230	846,674
無形固定資産合計	2,635,549	2,448,117
投資その他の資産	942,568	1,083,011
固定資産合計	4,363,328	4,400,180
資産合計	15,051,170	16,844,731
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,632,567	3,672,720
1年内返済予定の長期借入金	6,012	6,012
未払金	1,925,973	2,153,900
未払法人税等	198,804	112,861
賞与引当金	69,876	—
ポイント引当金	100,922	134,987
店舗閉鎖損失引当金	10,125	—
資産除去債務	46,819	—
その他	342,459	772,761
流動負債合計	5,333,560	6,853,243
固定負債		
長期借入金	47,308	42,799
役員退職慰労引当金	2,100	3,000
退職給付に係る負債	18,809	24,802
資産除去債務	106,172	159,180
その他	395,441	241,995
固定負債合計	569,832	471,777
負債合計	5,903,392	7,325,020
純資産の部		
株主資本		
資本金	929,948	943,178
資本剰余金	4,944,329	4,957,556
利益剰余金	3,272,882	3,609,018
自己株式	—	△1,490
株主資本合計	9,147,160	9,508,263
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	10,360
為替換算調整勘定	△835	△1,049
その他の包括利益累計額合計	△835	9,310
非支配株主持分	1,453	2,137
純資産合計	9,147,778	9,519,711
負債純資産合計	15,051,170	16,844,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	17,113,425	30,007,511
売上原価	8,778,351	15,957,049
売上総利益	8,335,073	14,050,462
販売費及び一般管理費	7,709,471	13,357,929
営業利益	625,602	692,533
営業外収益		
受取利息	21	566
受取配当金	4,230	4,452
受取補償金	4,551	6,461
持分法による投資利益	3,844	—
その他	11,791	33,867
営業外収益合計	24,439	45,348
営業外費用		
支払利息	29	498
株式交付費	970	428
為替差損	1,616	1,719
持分法による投資損失	—	3,133
その他	92	3,907
営業外費用合計	2,709	9,687
経常利益	647,331	728,194
特別損失		
退職給付制度改定損	—	92,222
減損損失	—	6,300
特別損失合計	—	98,523
税金等調整前四半期純利益	647,331	629,671
法人税、住民税及び事業税	218,399	221,182
法人税等調整額	△839	71,669
法人税等合計	217,560	292,851
四半期純利益	429,771	336,820
非支配株主に帰属する四半期純利益	123	684
親会社株主に帰属する四半期純利益	429,647	336,135

オイシックスドット大地株式会社（3182）平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

（四半期連結包括利益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日）
四半期純利益	429,771	336,820
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	10,360
為替換算調整勘定	203	△214
その他の包括利益合計	203	10,145
四半期包括利益	429,975	346,965
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	429,851	346,281
非支配株主に係る四半期包括利益	123	684

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年4月1日至平成28年12月31日）

当社グループの事業は消費者向けに主に食品の宅配を行うEC事業とその他事業から構成されておりますが、EC事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%を超えているため、EC事業以外の事業について重要性が乏しいことから、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年4月1日至平成29年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宅配事業 (Oisix)	宅配事業 (大地を守る 会)	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,481,346	8,508,223	26,989,569	3,017,941	30,007,511	—	30,007,511
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	245,923	245,923	△245,923	—
計	18,481,346	8,508,223	26,989,569	3,263,865	30,253,434	△245,923	30,007,511
セグメント利益	2,421,587	1,475,890	3,897,477	545,146	4,442,624	△3,750,091	692,533

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソリューション事業・店舗事業・卸事業等を含んでおります。

2. 「調整額」のセグメント利益における主な内容は、固定人件費及び各事業セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、前第3四半期連結累計期間においては、EC事業以外の事業について重要性が乏しいことからセグメント情報の記載を省略しておりましたが、平成29年3月31日に株式会社大地を守る会の株式を取得し、株式会社大地を守る会及びその子会社を連結の範囲に含めたことにより、報告セグメント「宅配事業（大地宅配）」を追加し、前連結会計年度より、セグメント情報を開示しております。

「宅配事業（大地宅配）」セグメントの新設に伴い、従前の報告セグメントである「EC事業」については、「宅配事業（Oisix）」へ名称を変更しております。

また、第2四半期連結会計期間より、従来「宅配事業（大地宅配）」としていたセグメントの名称を「宅配事業（大地を守る会）」に変更しております。セグメント名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。